

Space BD JAXA 「革新的衛星技術実証4号機」衛星8機の 海外ロケット搭載および輸出・輸送支援業務を実施

宇宙産業における総合的なサービスを展開するSpace BD株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：永崎 将利）は、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）より受託した「革新的衛星技術実証4号機 海外ロケットへの衛星搭載に関する作業支援」における革新的衛星技術実証4号機に関する作業支援を実施し、革新的衛星技術実証4号機実証テーマである8機の衛星（キューブサット）が2026年4月23日（木）12時09分（日本標準時）、米Rocket Lab社のElectronにて打上げられたことをお知らせいたします。

当社は、大学や高等専門学校、および民間企業を含む革新的衛星技術実証4号機実証テーマ8機関のRocket Lab社への衛星引き渡しにあたり、技術調整から危険物対応・輸出許可を含む国際輸送までを一手に担うワンストップサービスを提供。各機関で異なる開発スケジュール・技術条件・規制対応を統合し、一つの打上げへとまとめる高度なプロジェクトマネジメント支援を実施しました。



Electron打上げの様子（提供=Rocket Lab社）

■ 本プロジェクトで支援した8機のキューブサット

- 編隊飛行技術試験衛星 MAGNARO-II（名古屋大学）
- 海洋観測データ収集 IoT 技術実証衛星 KOSEN-2R（米子工業高等専門学校）
- 一体成型技術実証衛星 WASEDA-SAT-ZERO-II（早稲田大学）
- CubeSat 搭載用 超小型マルチスペクトルカメラ実証衛星 FSI-SAT2（一般財団法人未来科学研究所）
- 折り紙リフレクトアレーアンテナ実証衛星 OrigamiSat-2（東京科学大学）
- バッテリ異常検知システム実証衛星 Mono-Nikko（株式会社大日光・エンジニアリング）
- 地震先行現象検知検証衛星 PRELUDE（日本大学）
- 速報実証衛星 ARICA-2（青山学院大学）

※参考：JAXA Webサイト 各キューブサットのミッション概要 [「革新的衛星技術実証4号機プレスキット」](#)

■ Space BDの役割について

・多様な衛星とロケット間の技術調整

開発環境や仕様が異なる8機の衛星に対し、Rocket Lab社の技術要件との整合を図るための各種調整支援に加え、各機関とのスケジュールを横断的に管理しました。

・輸出者としてのワンストップ輸送支援

衛星の国際輸送に必要な航空危険物に関する許認可の取得に加え、当社が保有する一般包括輸出許可を活用し、輸出者として円滑な打上げに向けた輸送支援を行いました。

■ Space BDにおけるプロジェクトの意義

国内の衛星の打上げ・開発プロジェクトが増加する中、打上げ手段の多様化やそれを支える確実な地上支援（輸送・規制対応）や技術支援力は、日本の宇宙開発スピードと国際競争力向上の鍵となります。2025年12月の小型実証衛星4号機（RAISE-4）支援（*1）に続き、当社が培ったElectronへの搭載支援実績は、当社が国内の衛星開発者へ提供できる「宇宙空間輸送の選択肢」を拡大するものです。

Electronへの技術適合に関する調整支援ノウハウや、複雑な国際輸送・規制対応に加え、複数の衛星を同時に支援する知見を活用し、今後も、衛星事業者や宇宙空間利活用を考えるユーザーに対し、最適な打上げ機会を迅速かつ確実に提供することで、日本の宇宙産業全体の競争力向上を目指し、当社のビジョンである「宇宙の一大産業化」につなげてまいります。

*1 [革新的衛星技術実証4号機 海外ロケットへの搭載を支援、高度な技術インテグレーションと国際輸送の規制対応をワンストップで実現](#)（2025年12月15日リリース）

■Space BD株式会社 エンジニア 坂本 駿 コメント



この度は、革新的衛星技術実証4号機8機関の衛星打上げ支援を無事に実施できましたこと、大変光栄に存じます。同じゴールを目指し、衛星仕様や開発体制が異なる各機関と並走する中、多様なエピソードを通じてお客様との信頼が深まり、我々自身も大きく成長できる貴重な経験となりました。これから各衛星の軌道上実証が開始されますが、運用が円滑に進み、次世代の技術につながることで、ならびに衛星の開発に携わられたみなさまからの喜びの声が聞けることを願っております。今回のご支援の経験を活かし、今後ますます高まる打上げ需要にお応えできるよう尽力してまいります。

■Space BD株式会社について

Space BDは、日本の宇宙ビジネスを、世界を代表する産業に発展させることを目指す「宇宙商社®」です。2017年の創業以来、宇宙への豊富な輸送手段の提供とともに国際宇宙ステーション(ISS)をはじめとする宇宙空間の利活用において、ビジネスプランの検討からエンジニアリング部門による技術的な運用支援までをワンストップで提供しています。技術的に立脚した営業力・事業開発力を礎に、多様なキャリアバックグラウンドを持ったメンバーが、宇宙を活用した官民の事業化支援・事業変革、教育分野などに事業を展開しています。2026年1月現在、衛星取り扱い数100件超に加え、620を超える宇宙空間での実験実績を重ねています。

社 名：Space BD株式会社

本 社：東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号 日本橋三井タワー7階

代 表 者：代表取締役社長 永崎 将利

設 立：2017年9月1日

事業内容：宇宙における各種サービス事業・教育事業

U R L：<https://www.space-bd.com/>

<お問い合わせ> Space BD株式会社 広報担当 宮森・福田 Mail: pr@space-bd.com Tel: 03-6264-7177